



暮らし心地の 良いまちへ

令和6年度予算 集中審議

予算決算常任委員会

令和6年度の一般会計、特別会計、下水道事業会計を予算決算常任委員会にて審査をしました。審査の結果は意見を付して、議長に提出しています。質疑の一部を掲載します。

意見 は予算決算常任委員会から提出した審査意見です。

答 専門的な分野である

問 構築後の保守はどのようにするのか。セキ用も含めて委託する予定。ユリテイなどを考え、行 委託先の変更となる自治政内で運用していくのか。体も含めて、セキュリティまた、委託先を変更する イヤプライバシーには十場合の想定はあるか。 分注意する。

吉田 和希
委員



総務課

電子管理システムの構築



消防団第1分団(日詰地区) 屯所

答 分配は団本部に30万ながら、用途は各分団に円、各分団に2万円、各 任せたい。

問 消防団運営交付金の 部に団員一人につき3千分配や用途はどのように 円と考えている。交付金が使用可能な例を提示し

阿部 秀一
委員



消防防災課

消防団運営交付金

答 結婚を望む人全てを 活用しながら、進めてい

問 若者の出会いや結 婚に関する相談がある。 民館に配布など工夫して パンフレットの周知はど のように進めているか。

答 利用意向調査を行い、 その回収率を上げる活動 をしてきた。地域での話 し合いに人が集まるかが 課題だが、地域のリー ダーをつくり、部門ごと の話し合いをするなど工

意見 夫しながら進めたい。 地域農業経営基盤強 化促進計画の策定に おいては、地域が協議を 十分に深められるよう に 支援されたい。

佐々木 純子
委員



農政課

地域計画の進捗状況と課題

答 結婚を望む人全てを 活用しながら、進めてい たい。

問 若者の出会いや結 婚に関する相談がある。 民館に配布など工夫して パンフレットの周知はど のように進めているか。

藤原 恵子
委員



企画課

若者の出会い支援



根水 康博
農政課
農政委員



農政課 農村青年クラブ補助金

問 農村青年クラブの補助金は金額として少ないと考えるが、その金額の根拠は何か。農業振興に
答 農村青年クラブの補助金は金額として少ないと考えるが、その金額の根拠は何か。農業振興に
問 活動は継続していくこと
答 活動は継続していくこと
問 活動は継続していくこと
答 活動は継続していくこと

熊谷 育子
地球温暖化対策課
地球温暖化対策委員



地球温暖化対策課 脱炭素先行地域事業

問 脱炭素先行地域として、どのよう
答 脱炭素先行地域として、どのよう
問 脱炭素先行地域として、どのよう
答 脱炭素先行地域として、どのよう

北條 聡
健康福祉課
健康福祉委員



健康福祉課 予防接種補助

問 子育て支援の観点から、インフル
答 子育て支援の観点から、インフル
問 子育て支援の観点から、インフル
答 子育て支援の観点から、インフル

細川 恵一
環境課
環境委員



環境課 ごみ減量の取り組み

問 盛岡・紫波地区環境施設組合の負担金が増
答 盛岡・紫波地区環境施設組合の負担金が増
問 盛岡・紫波地区環境施設組合の負担金が増
答 盛岡・紫波地区環境施設組合の負担金が増



鈴木 博
商工観光課
商工観光委員



商工観光課 温泉保養公園エリアノベーション

問 温泉保養公園施設リ
答 温泉保養公園施設リ
問 温泉保養公園施設リ
答 温泉保養公園施設リ

佐藤 光夫
土木課
土木委員



土木課 街路灯のLED化

問 町全体のLED化は、
答 町全体のLED化は、



及川ひとみ
委員



都市計画課 若者・移住者空き家取得

問 空き家バンクの登録を増やさない活用できないのでは。

答 現在、空き家バンク登録は0件。登録数を増やす必要がある。

意見 空き家バンク登録数の増加に取り組み、若者・移住者が住宅を取得できるように努められたい。

橋浦 栄一
委員



都市計画課 古館・日詰駅の無人化

問 紫波中央駅の利便性は向上しているが、令和5年に駅前ロータリーが完成した古館駅、日詰駅の両駅が無人駅となる。対応は。

答 エレベーター等の新規の整備を行ってきたが、無人化については、公共交通担当が進めている。方向性が決まった段階で必要に応じて対応したい。



古館駅

阿部美佳子
委員



子ども課 子どもの屋内遊び場整備

問 県の補助があるが、悪天候時や冬季でも安心して遊べる屋内の遊び場整備の考えは。

答 遊び場の整備計画はない。今後総合的に検討する。

高橋 敬子
委員



子ども課 保育所業務効率化システム

問 導入によりどのような効率化されるのか。

答 登降園の管理、保護者連絡の円滑化、事務の効率化を見込んでいく。ダブルチェックができる体制を構築することで事故を防ぐことができる。

細川 久
委員



国民健康保険特別会計 町民課 特定健康診査

問 健診受診率向上の取り組みは。

答 健診実施の地区別はあるが、どこでも受診できる体制にしていること。特定健診の受診率向上に努められたい。

村上みさと
委員



介護保険特別会計 長寿介護課 家族介護用品給付

問 現物給付からおむつクーポンに変わるが内容は。需要は満たせるか。

答 保健福祉事業として対応する。要介護3以上で在宅で常時おむつを使用している非課税世帯を対象にお店で利用できるクーポン券を送る。

意見 第9期計画に対応し、多様化するニーズに定めるため、支援体制の強化に努められたい。

有朋 沼
委員



下水道事業会計 下水道課 水害対策

問 下川原ポンプ場の更新工事の内容は。

答 低圧機と受電機の老朽化に起因する停電を防ぐための設備更新を行うもの。

